

臨床研究に関するお知らせ

金沢市立病院へ入院される 65 歳以上の患者さんへ
課題名：金沢市立病院における高齢者の多剤併用に関する調査

この説明文書は、私たちの研究に対する理解を深めるためのものですので、よくお読みになり、研究に参加いただけるかどうかご検討ください。この研究に参加されるかどうかを決めていただくためには、研究の内容についてできるだけ多く知っていただくことが必要です。説明の中でわかりにくい言葉や疑問、質問がありましたらどんなことでも遠慮なくお尋ねください。

1. 研究内容

高齢になると、複数の持病を持つ患者さんが増え、それに伴い服用する薬剤が増える傾向があります。服用薬剤が多いと、薬の飲み間違えや飲み忘れが増えたり、副作用が発現する可能性も高くなります。その副作用としてふらつきや転倒、誤嚥などが多く報告されています。この研究は、当院の高齢患者さんの服薬状況を調査することで、複数の薬剤を併用することによる（多剤併用）注意点や改善方法を検討することを目的としています。

2. 対象

2009年9月から2016年9月に当院へ入院した患者のうち、常用薬報告書が作成された65歳以上の患者さんを対象とします。※常用薬報告書：入院時に患者さんにお持ちいただいた薬の内容を、薬剤師が確認し作成する報告書のことです。

3. 研究の方法について

電子カルテ情報の調査を行い、対象患者さんの入院時の服用薬剤を調べ、服用している薬剤数や種類を集計し、多剤併用による問題点について考察します。その際に、年齢、性別、常用薬報告書が作成された日にち、入院のきっかけとなった疾患名、服用薬剤名などを調査します。ただし、診療番号、氏名や住所のような個人を特定できる情報は収集しません。

4. 最後に

この研究では対象となる方に直接治療などを行うことはありません。過去の診療結果を用いた研究であり、本研究に参加することによる患者さんの利益・不利益はありません。また、この研究を行うに当たり、対象となる方が費用を負担することはありません。また謝礼もありません。この研究で得られた結果は、学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、対象となる方が特定できないようにし、個人情報などプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。研究にご協力いただけるかどうかは自由意思です。もし、お断りになられたとしても、治療などの点においてあなたの不利益になるようなことはありません。

参加拒否の申し出がなければ、本研究にご賛同いただいたものとします。参加を希望されない場合には、2020年9月30日までに金沢市立病院薬剤室 竹田までお知らせください。

2020年8月24日
金沢市立病院薬剤室
研究実施責任者 竹田 和喜
電話 076-245-2611